

自治体 防災担当部署 御中

待ち時間0秒で避難が完了！

# ネットワーク環境不要 避難所受付支援システム



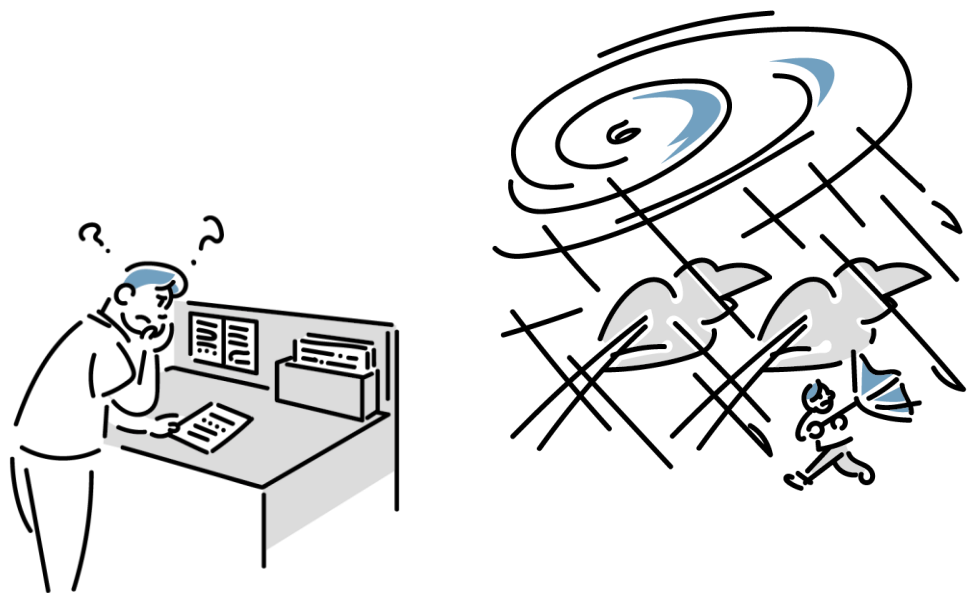
※画像はイメージです

# PRESENTATION AGENDA

1. ご提案の背景（現状認識）
2. ご提案のテーマ（課題認識）
3. ご提案全体像（解決策）
4. 期待される効果（費用対効果）
5. 費用について
6. 実績
7. 防災DX市場分析
8. スケジュールについて

## 避難所の受付

紙での受付による混雑が発生



## 健康管理

職員と保健師が手分けして対応



# 1.提案の背景（現状認識）

TOPIC：2022年5月10日 津波浸水区域等が拡大した

それに伴い、避難場所や避難方法について見直しが行われた。

## 現状

- ・避難所の受け入れ時に紙用紙への記入を行うため、入所まで3分/人ほどかかる。
- ・避難者カードは紙で用意するため、多国語話者の避難受入が難しい
- ・避難者は、定期的な健康管理の為に紙の健康管理カードに何度も健康状態を記入し、スタッフは都度回収している。

## 理想

- ・津波災害を想定した、迅速な避難受入
- ・外国人留学生、観光客も利用可能な避難所運営
- ・健康管理カードの配布・回収の時間を短縮し、治療ケアが必要な避難者の対応に集中できる仕組み

様式 2  
避難者カード

記入日 年 月 日

※世帯ごとに記載

※①～④について、記入または○をつけてください。

① 町内会名					
	氏名等 *避難者の場合は避難所にいる方を記載してください。	フリガナ 氏名	年齢	性別	備考
②		(代表者)		男・女	
				男・女	
				男・女	
				男・女	
				男・女	
				男・女	
住所					
電話	( )	代表者携帯:	( )		
③ 家屋被害等 *分かるものに○	1.住めない位の損壊や倒壊 2.不安を覚える位の損壊 3.流失 4.床上床下浸水 5.断水 6.停電 7.ガス停止 8.電話不通 9.なし				
④ 緊急連絡先	* 親族の連絡先など 電話 ( )				
⑤ 特記事項	* 特に配慮を必要とするものがあれば記載してください。  * 賞状など、協力できることがあれば、氏名と内容を記載してください。 氏名 内容:				
⑥ 安否の問合せに情報を公表してもよいですか。	はい ・ いいえ				
市ホームページに避難者として公表してもよいですか。	はい ・ いいえ				

\*以下の表は運営委員会で記載します。

避難者カードNO	退所年月日/在宅被災者の支援終了日	転出先と連絡先
	年 月 日	転出先: 電話: ( )

自主防災会・自治会・町内会 年 月 日作成

《様式 1》  
三島市避難行動要支援者名簿

番号	氏名	フリガナ	性別	生年月日	年齢	住所又は居所	電話番号等	組・班等	避難支援等を必要とする事由					個別支援計画	安否確認	備考
									要介護	障がい	難病	高齢独居	高齢世帯			
1	三島 太郎	シマ タロウ	男	昭和〇年〇月〇日	80	北田町4番47号	983-0000	2組				<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		新規
2	三島 花子	シマ ハナコ	女	昭和〇年〇月〇日	82	北田町4番47号	983-0000	2組				<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		
3	大社 桜	ダイシャ サクラ	女	平成〇年〇月〇日	45	北田町99番99号	000-9999	3組	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>		
4	湧水 清	ユウスイ キヨシ	男	昭和〇年〇月〇日	78	北田町0番0号	000-1234	8組	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>		
5																
6																

参照：詳細情報 | 地震・防災情報 | 三島市公式Webサイト (city.mishima.shizuoka.jp)

## 2.ご提案のテーマ（理想実現までの課題認識）

テーマ：津波災害によるネットワーク障害でも利用可能な  
避難所受付支援の仕組み

### 課題 1

- ・避難所入口で記入する項目が多く、  
受入に時間がかかる



**より簡単に受入できる仕組み**

### 課題 2

- ・事前登録式の専用アプリ等は、住民  
への周知が困難



**事後登録式の受付システム**

### 課題 3

- ・他社の避難所DXでは、ネットワーク  
障害時には機能しない



**ネットワーク接続不要で  
使用可能なシステム**

# 3.ご提案全体像（解決策）

避難所受付でQRコード付き整理券を発券することで避難者情報・健康管理情報の入力・収集・管理をサポート！

## 避難所運営支援システム

- ① 避難所入口でQR付き整理券を発券
  - ② QRコードを読み取り、避難者情報を入力
  - ③ 避難時の健康状態を入力
  - ④ 避難者の入退所管理
- + α 多言語対応も可能！



※画像はイメージです

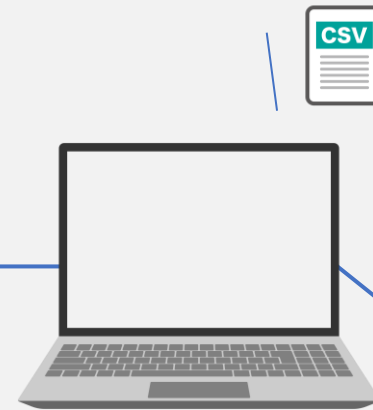
体表温度検知器



Wi-Fiルーター



管理用PC



プリンター



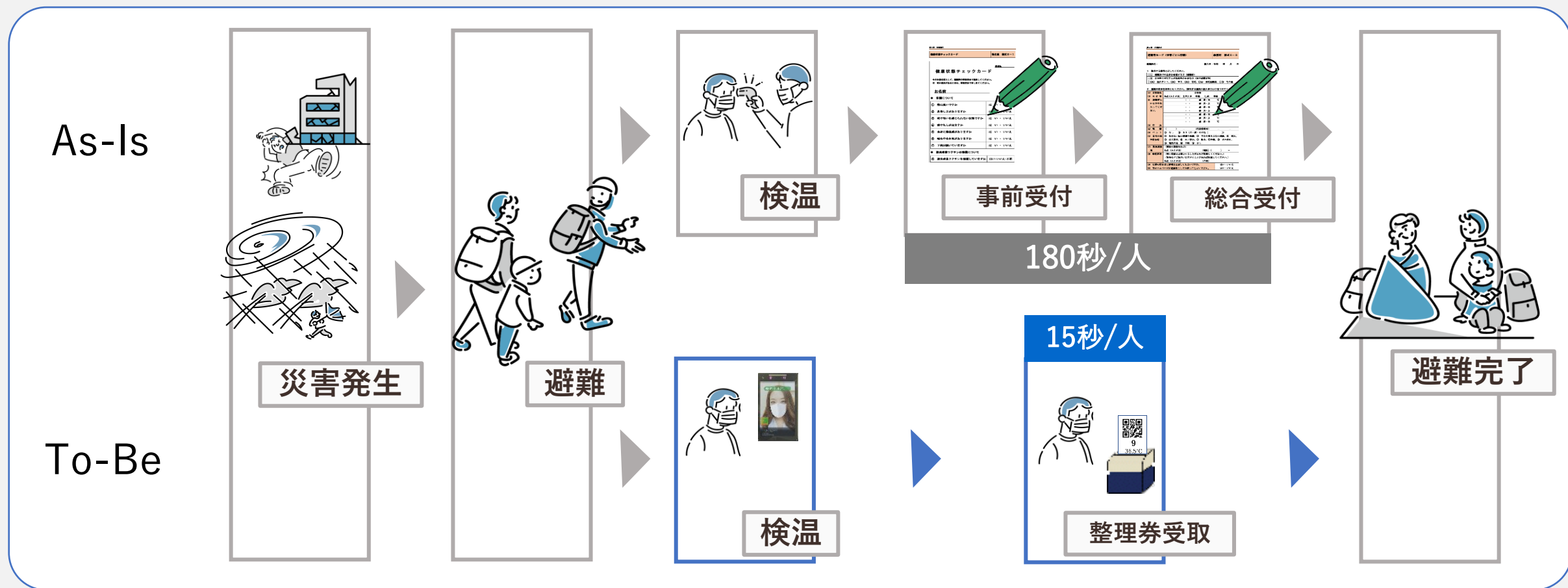
専用タブレット

電源さえあれば使用可能



### 3. ご提案全体像 (解決策)

避難者側のメリット：避難所に入るまでの時間が大幅に短縮される



### 3. ご提案全体像（解決策）

## 運営者側のメリット：受付に関する業務負担の軽減。

#### 避難者カード回収



カードの回収



ペンの消毒

#### 避難者数の集計



手作業で集計

An illustration of a data entry form titled '避難者数集計表' (Evacuee Counting Table) with a green pencil pointing to it. The form includes fields for '避難所名' (Evacuation site name), '期間' (Period), and a table for recording counts.

区分	月 日 ( )		月 日 ( )		月 日 ( )	
	避難者	合計	避難者	合計	避難者	合計
男女別						
男						
女						
年齢別						
10代						
20代						

集計表へ転記

#### 書類のデータ化



PCへの打ち込み

ミスがないか確認

最低 4人

#### QRコード配布・誘導

QRコードの  
取り忘れ確認



最低 1人

## 4.期待される効果（費用対効果）

費用対効果：スタッフ稼働を**95%**削減。

人手不足の避難所でも、効率的な運営が可能。

作業内容	現状	導入後	削減時間	根拠
避難者カード回収	3分×200人	15秒×200人	550分	整理券を渡すだけ
筆記用具消毒	15秒×200人	0秒×200人	50分	記入不要
カードの集計	6秒×200人	0秒×200人	20分	集計結果は、自動でPCに記録
避難者数転記	3秒×200人	0秒×200人	10分	転記不要
合計	680分	50分	<b>630分</b>	

## 4.期待される効果（費用対効果）

### その他期待される導入効果

#### 整理券番号の活用



避難者のプライバシー保護として

Ex) 食事の炊き出しや物資配給の際の呼び出し番号等。

#### ボランティアの管理



避難所運営ボランティアの人数/業務管理にも転用可能。

#### 避難状況可視化

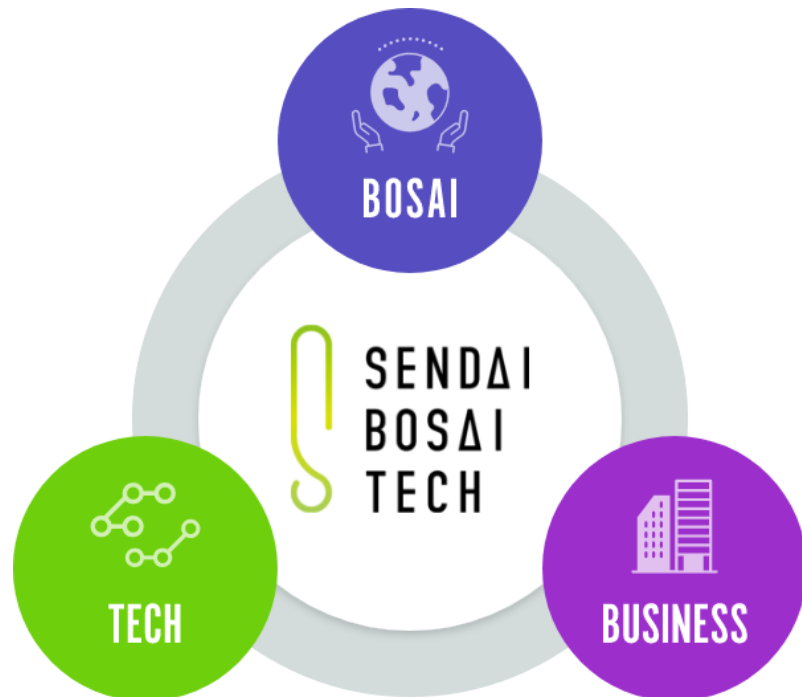


避難者数や個人の健康情報を把握できるため、避難情報の共有や必要物資の管理にも利用可能

## 5.実績

仙台市主催の防災枠組みに採択されており、全国からの問合せ多数

防災×テクノロジー×ビジネスを融合し  
防災課題に対する新たな解決策を生み出す



参照：仙台BOSAI-TEH

全国の自治体と  
導入に向けて協議中



# 5.実績

## 受賞実績



※受付用端末



青森市新商品  
開拓者認定制度



レッツBuyあおもり  
新商品認定事業

参照：仙台BOSAI-TEH

## 避難所運営 支援システム



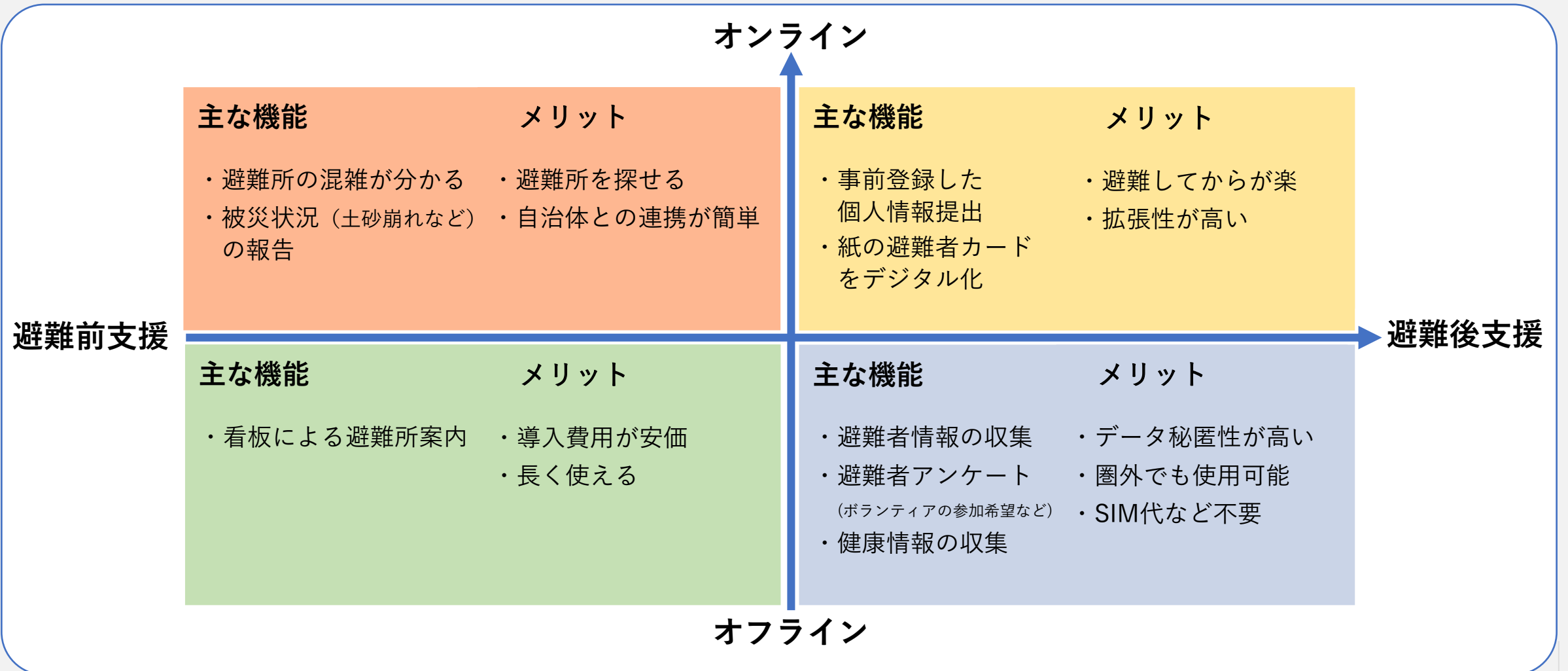
※システム全体



第7回ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）  
最優秀賞

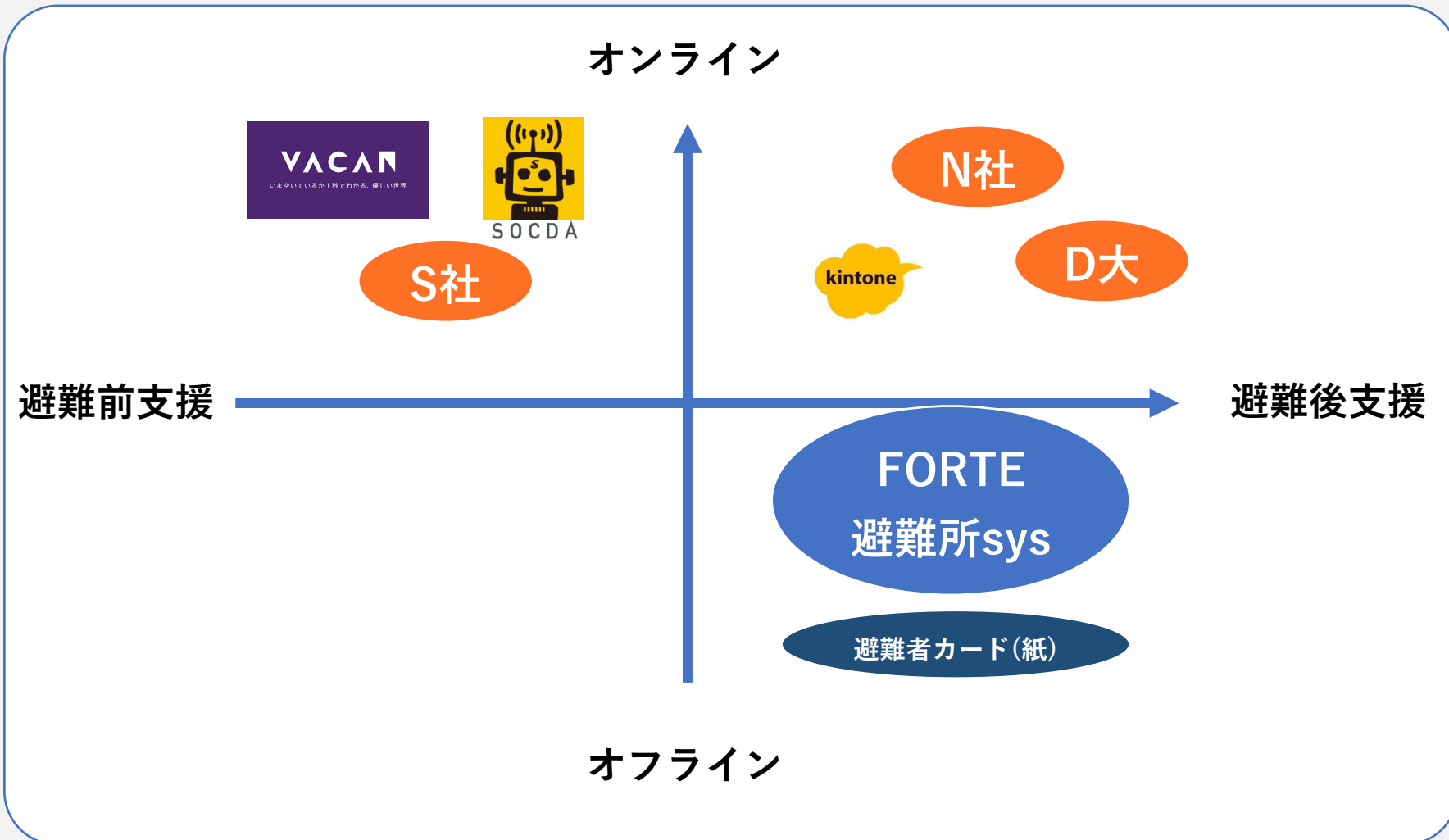
# 6.防災DX市場分析

## 防災DX市場製品の主な機能を紹介



# 6.防災DX市場分析

## 市場マップ



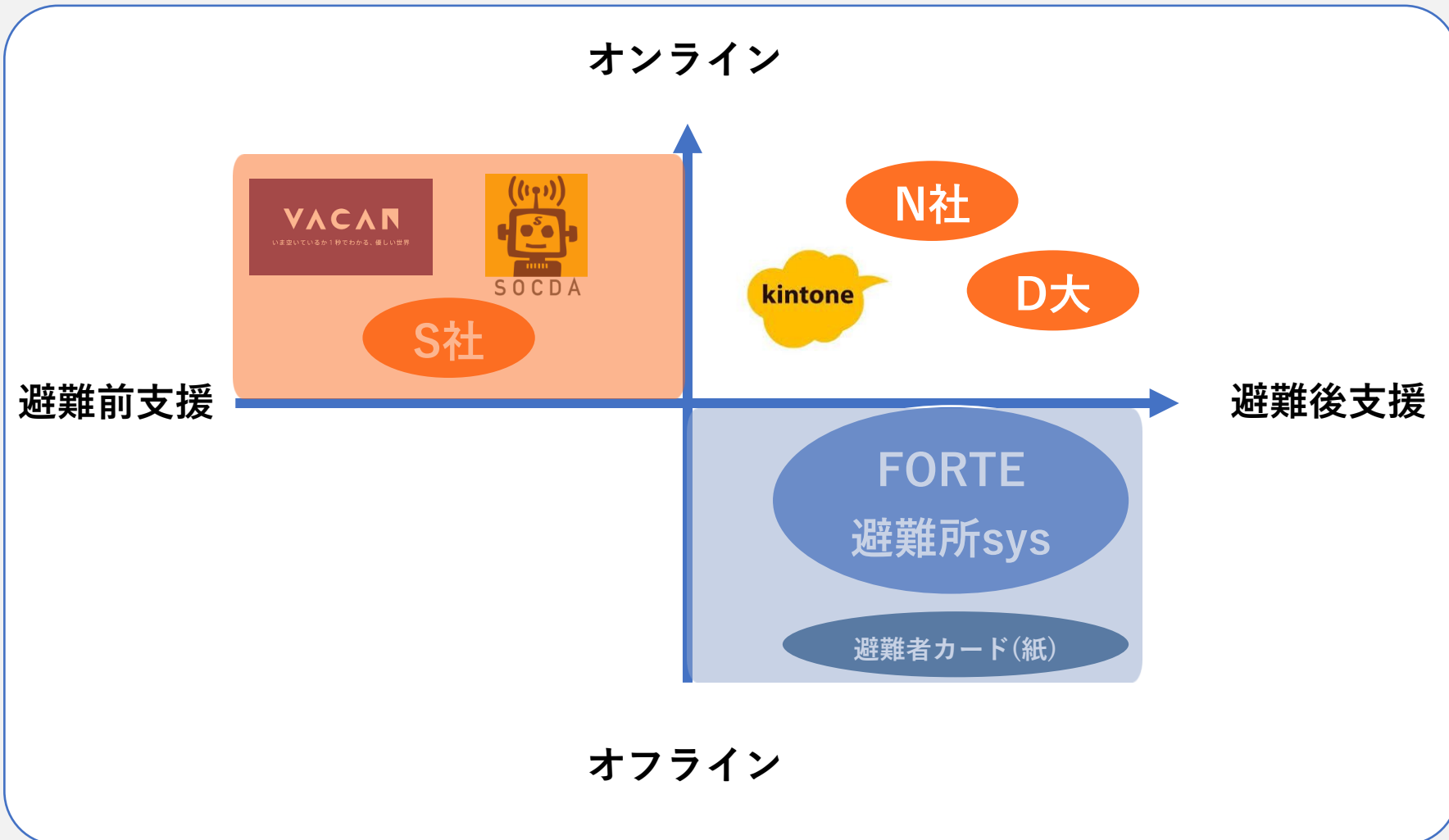
日本で**唯一**  
オフライン  
を前提とした  
避難所DX

(自社調べ)



# 6.防災DX市場分析

理想形：オンラインの他社sys + オフラインのフォルテ

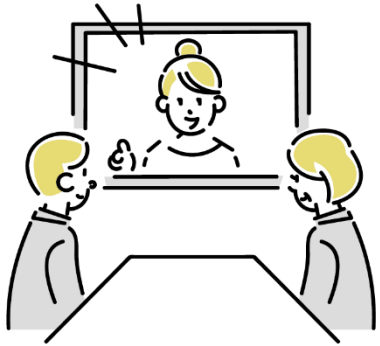


全国自治体の  
防災DXに  
+  $\alpha$   
する提案

# 7.スケジュールについて

## 予算決定後の動きについて

### 方向性の決定



#### 打ち合わせの実施

- ・ 実証実験ゴールの設定
- ・ スケジュールの確定
- ・ 仕様のfix

### 協働・開発スタート



#### 詳細について協議

- ・ 要望に合わせた改修
- ・ 実証実験実施時の役割決め

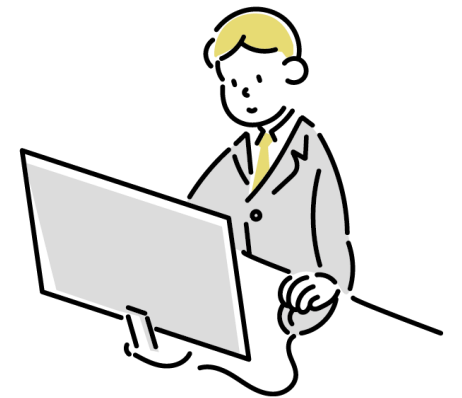
### 実証実験準備・調整



#### 実証の調整・広報

- ・ 関係各所との調整
- ・ 実証実験参加者への呼びかけ

### 実証実験



#### 実証と報告まとめ

- ・ 市内をフィールドとした試行導入
- ・ 実証実験の実施
- ・ データ調査、アンケートの実施

0ヶ月目

1ヶ月目